

2025 年度 第 3 回 取締役会議事録



(株)掛川電気引込工事センター

1. 招集年月日 2025 年 9 月 3 日
2. 開催日時及び場所 2025 年 9 月 19 日 取締役会 15:00～15:15
3. 取締役の数及び出席取締役の数
取締役 7 名 出席取締役 7 名
4. 出席取締役の氏名
(代表取締役社長)中村 修 (常務取締役)河原崎真義
(取締役)阿形正好、鈴木基文、池本友也、尾崎昌志、寺井将晃
5. 出席監査役の氏名
無し
6. その他の出席者氏名
事務長 杉村敏治
7. 議長の氏名
中村 修
8. 議決事項に特別の利害関係を有する取締役の氏名
無し
9. 議事の経過の要領及び議案別の議決の結果

■全ての議案は出席取締役の全員賛成多数決議により、全て可決承認された。

定款の規程により中村代表取締役社長が挨拶の後、議長席について開会する旨を述べて議事に入った。

議長は、先ず、杉村事務長に会議の進行を委任した。

これにより、事務長は事前資料レジュメに沿って会議の開始をした。

議題審議

議題審議

第 1 号議案: 令和 7 年度 電気保安功労者表彰について・・・該当者なし(連絡)

8 月 22 日(金)、名古屋にて例年通り今年度の電気保安功労者中部近畿産業保安監督部長表彰の授賞式がありましたが、掛川支部においては該当者なしです。

〔参考〕静岡県内では 事業所 1 静岡県

個人 2 名(藤枝市及び浜松市)

第 2 号議案: 今年度の技能認定訓練について(報告)

【資料 1】

例年 11 月～12 月頃実施している標題の件ですが、中部電力 PG(株)掛川支社と協議・調整をして別紙のとおり具体的なスケジュールと支援活動の計画書を作成しましたので、ご確認いただきご承認をお願い致します。

支援者の方でご都合が悪い日がある場合は他の支援者にご相談いただき変更をして、事務長まで報告願います。

全事業所へのご案内と申込用紙は、9 月中に FAX 発信する予定です。

第3号議案:高圧間接活線工法の教育訓練について(報告)

【資料2】

9月5日に中部電力PG様の指導により、中部電力PG菊川配電訓練センターにて高圧間接活線工法の教育訓練が実施されました。

第4号議案:災害復旧応援組織図について(報告)

【資料3】

今年度は別紙図のように応援体制が確定していますので、ブロック内での周知をお願い致します。

第5号議案:センターの7月度、8月度の月次業務実績報告について(報告)

【資料4】

月次の実績報告を別紙のとおり株主へご報告・情報公開をいたします。

第6号議案:安全パトロール結果について(報告)

【資料5】

■7月度の安全パトロールを、8件実施しました。

別紙による内容を株主へご報告・情報公開をいたします。

詳細報告書や写真等はホームページに掲載しますので、ご確認願います。

<次回の開催日>

2025年11月14日(金) 取締役会 15:00~16:00 掛川電気会館にて

上記のとおり議事の顛末を記録し、ホームページに掲載する。

出席取締役全員が記名捺印後、原紙は事務長が保管する事とする。

2025年9月19日

代表取締役社長

中 村 修



常務取締役

河 原 崎 真 義



取締役

阿 形 正 好



取締役

鈴 木 基 文



取締役

池 本 友 也



取締役

尾 崎 昌 志



取締役

寺 井 将 晃



2025年度 従業員ランク技能認定の教育訓練（兼）昇柱訓練、計器訓練の支援者 計画

作成: 2025. 9. 16

※委員の都合の悪い日はBL内で責任を持って調整し、代理出席は認めます(できれば、ランクaが望ましい)

			11/11	11/13	11/17	11/19	11/21	11/26	11/28	12/2	12/4	12/8	12/10	12/12	12/16	12/17
			火	木	月	水	金	水	金	火	木	月	水	金	火	水
訓練の従業員ランク→			a, 監督, 地上										c (計器)		新規・変更	
取締役会	中村代表取締役社長 a	代理出席、可 ↓	◎					○		◎					◎	◎
	河原崎常務取締役 a			◎					◎		◎					
	池本取締役 c				◎		○					◎				
	阿形取締役					◎							◎			
	鈴木（基文）取締役 a			○			◎							◎		
	尾崎取締役 a							◎							◎	
	寺井取締役 s				○				○							◎
直営施工班	加茂（浜電工業㈱） s					○				○					○	
	市川（寺井電機㈱） s		○								○					○
技能認定委員 （正）	㈱中村電気設備	中村 修 a														
	㈱田嶋電気工業所	田嶋 忍		○						○						
	浜電工業㈱	松田匡介	○						○		○					
	㈱三電工	三浦裕之 c				○						○				
	中村電気工事㈱	其田満晴					○						○			
	光生電気設備㈱	松下高己 s			○			○						○		
技能認定委員 （副）	㈱中遠電気	中村共孝	○						○							
	㈱内田電設	内田宣成 a		○						○						
	赤堀電設	赤堀 稔 c			○						○					
	㈱北島電気工業	北島 修 a				○						○				
	㈱モンヤ電気	石黒和彦 a					○						○			
	㈱遠州電気工事	栗本光康 a						○						○		
参加事業所数	別紙による															

支援日と担当→ ◎（当日の責任者、座学担当のすべて） ○（担当・・・ランクa、c、監督、地上）

集合時間→ 8時20分厳守

場 所→ ■掛川電気会館

安全講義→ ◎表示の方とする

※当日の責任者は中村代表取締役社長のマニュアルに沿って、支援者がどうすれば良いのかを指導する。

※当日の座学の担当者は中村代表取締役社長の作成したテキストに沿って、訓練に来た方を教育する。

<中電PG網指導及び支援者>

			11/11	11/13	11/17	11/19	11/21	11/26	11/28	12/2	12/4	12/8	12/10	12/12	12/16	12/17
			火	木	月	水	金	水	金	火	木	月	水	金	火	水
中電PG網支援者	天野副長（掛川） 【机上】	AM	○		×	×		○		○		○		○		○
		PM	○		×	○	×	○		○		○		○		○
	杉浦主任（掛川） 【机上】	AM		○	○	×	○		○		○		○		○	×
		PM		○	○		×		○		○		○		○	×
	高塚配電技術統括長 （掛川）【現場】	AM			○											
		PM			○											
	田住副長（掛川） 【現場】	AM					○		○							
		PM					○		○							
	北川班長（掛川） 【現場】	AM				○				○						○
		PM				○				○						○
	宮木副長（磐田） 【現場】	AM		○	×	×	×		×		○					
		PM		○	×	×	×		×		○					
	浅井担当（磐田） 【現場】	AM	○		×		×	○	×	×					○	
		PM	○		×		×	○	×	×					○	

昼食用意 →

柱上変圧器の下部直付装柱の柱での高圧近接作業ができなくなります

2025.9.12

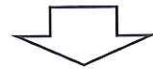
(株) 掛川電気引込工事センター

(旧) 工事店ランクと施工範囲 ~2025/9/30

重 要

工事店ランク	施工範囲（常時・臨時の区分を問わず）	柱上変圧器の下部直付装柱の柱
S	・ 引込線工事全般(安全措置を要する工事が主体) 【メッセン否を含む】 ・ 計器工事全般（高圧・低圧）	【可能】 ・ 人力昇柱もしくは高所作業車を使用した直接活線工法による柱上・高圧近接作業 ・ 同上チューブ引き下げ
A	・ 引込線工事全般【メッセンを除く】 ・ 計器工事全般（高圧・低圧）	【可能】 ・ 人力昇柱もしくは高所作業車を使用した直接活線工法による柱上・高圧近接作業 ・ 同上チューブ引き下げ
B	・ 細物引込線(14 mm²以下)工事 【道路横断・メッセン除く】 ・ 計器工事全般（高圧・低圧）	【可能】 ・ 人力昇柱もしくは高所作業車を使用した直接活線工法による柱上・高圧近接作業 ・ 同上チューブ引き下げ

直接活線工法：従来の作業員が絶縁用保護具や防具を着用した
上充電部に直接手や体で触れて作業を行う工法



(新) 工事店ランクと施工範囲 2025/10/1～ 『危険な領域に入らない、触らない』

工事店ランク	施工範囲（常時・臨時の区分を問わず）	柱上変圧器の下部直付装柱の柱
S	・ 引込線工事全般(安全措置を要する工事が主体) 【メッセン否を含む】 ・ 計器工事全般（高圧・低圧）	・ 【可能】 高圧活線工法の教育訓練を受けた者が 高所作業車及び高圧活線工法の工具・防具・遮蔽層防具・絶縁具を使用しての高圧近接作業。 ・ 【可能】 防犯灯機器の取付
A	・ 引込線工事全般【メッセンを除く】 ・ 計器工事全般（高圧・低圧）	・ 〈不可能〉 安衛則 第 342 条(※1) の高圧近接となる空間への進入 ・ 〈不可能〉 高圧近接作業となる柱上作業 ・ 〈不可能〉 同上チューブ引き下げ ・ 【可能】 防犯灯取付
B	・ 細物引込線(14 mm²以下)工事 【道路横断・メッセン除く】 ・ 計器工事全般（高圧・低圧）	・ 〈不可能〉 安衛則 第 342 条(※1) の高圧近接となる空間への進入 ・ 〈不可能〉 高圧近接作業となる柱上作業 ・ 〈不可能〉 同上チューブ引き下げ ・ 【可能】 防犯灯取付

※1 安衛則 第 342 条（高圧活線近接作業）

頭上距離が 30 センチメートル以内又は躯体距離若しくは足下距離が 60 センチメートル以内に接近

目的： 危険な領域に入らない、触らない。人命第一。

お願い： 下記、ご理解ご協力をお願い申し上げます。

1、 直営班施工の遅延の可能性

- (1)、 高圧間接活線工法導入に伴い受託の増加。
- (2)、 遮蔽層防具が雨天は使用禁止の為。

安全必携（間接活線工法編）

側面リークによる感電防止の観点から雨天時は、使用禁止とする。

（雨天：10mm 以上の雨量）

2、 高圧間接活線工法ができない場合は高圧無充電工事（停電）となる 〈参考資料 1〉

- (1)、 高所作業車が使用できない柱上変圧器の下部直付装柱の柱の場合、高圧無充電工事（停電）となりますので近隣への周知・理解の時間が必要となる。
- (2)、 高所作業車が使用可能であっても安全離隔が確保できない場合は、高圧無充電工事（停電）となる為。

3、 受電希望日の遅延する場合がある

上記の 1、 2、 の影響の為。

〈参考資料 1〉

間接活線工法への切替に伴う新增設申込での引込線工事の取扱いについて（通知） 2025 年 8 月 29 日

パワー・リット 営業部 契約グループ長、配電部 配電建設グループ長

2 高圧無充電工事の扱い

(1) 下部直付装柱における引込線工事の扱い

後述（2）項に該当する場合は、直営による高圧無充電工事にて施工する。それ以外の場合は、引込線用遮蔽層防具等を用いた間接活線工法での施工とする。

(2) 高圧無充電工事が必要となる条件

下部直付装柱での引込線工事において、高圧無充電工事が必要となる条件と対象作業は、以下の通り。考え方等の詳細は添付書類（1）

「下部直付装柱における施工条件」を参照。

条件	対象作業	考え方
高所作業車 使用不可	すべて	昇柱作業では PC や一次ブッシング※1 との安全離隔が確保できないため。
高所作業車 使用可	PC 腕金の上部 300mm 以内へのバンド類の取付・撤去（U バンド・アームタイバンド・支線バンド）	バンド取付時に PC※1 との安全離隔が確保できないため。
	電柱引込線工事（チューブ引込）	引込線施工時に PC や一次ブッシング※1 との安全離隔が確保できないため。
	PC 腕金と同一方向または PC 側へ 90° の範囲でメッセン取付・撤去する場合の張線作業。	張線時に垂れ下がった余長メッセンが PC※1 へ接触する恐れがあるため。

※1 間接活線工法では PC や一次ブッシングに対して絶縁用防具を堅固に取付することが出来ず、人体の一部や工具・材料の接触により絶縁用防具がずれる可能性があり、感電のリスクがあることから、無充電での対応が必要。

ルールの緩和 : 工事店ランク別の施工可能範囲が工事店 A, B ランクも施工可能 (参考資料 2)

- (1), 基本的には工事店ランク S が対象でありましたが下記の通りとなりました。
- (2), 問題は高圧活線工法の工具・防具・遮蔽層防具・絶縁具が現在『9セット』しかなく、貸し出しの割り振りがうまくいくか？また、中電 PG 様が追加で用意してくれるのか？が現在不明です。
- (3), 高圧活線工法の工具・防具・遮蔽層防具・絶縁具は中部電力 PG 掛川支社からの貸与です。
よって、安衛則 第 351 条 (絶縁用保護具等の自主点検) (6 ヶ月以内毎に 1 回) は持ち主である中部電力 PG 掛川支社様の業務となります。

〈参考資料 2〉
引込工事センターにおける間接活線工法への切替方針および業務取扱いについて (通知) 2025 年 9 月 2 日
配電部 配電運営グループ長

2 引込工事センターにおける間接活線工法の概要

(3) 工事店ランク別の施工可能範囲

概ね下表を目安とする。なお、各県電気工事協会以下の扱いにより細部の扱いに差異があるため、各事業場における扱いについては、対応する引込工事センターへ確認するよう留意する。

工事店ランク		施工範囲	間接活線工法の可否	
			下部直引込	高圧 V C T
直営班 (専任班・協力班)	S	引込線工事全般 (安全措置を要する工事が主体) 【メッセン吊・吊架、引込線無停電工事含む】 計器工事全般 (高圧変付計器・低圧)	可	可
協力工事店 A	A	引込線工事全般 【メッセン吊・吊架、引込線無停電工事を除く】 計器工事全般 (高圧変付計器・低圧)	不可	可※2
協力工事店 B	B	細物引込線 (14 mm ² 以下) 工事 【道路横断、メッセン吊・吊架、引込電無停電工事を除く】 計器工事全般 (高圧変付計器・低圧)	不可	可※2
協力工事店 C	C	低圧単独計器工事 (高圧変付計器除く)	不可	不可
協力工事店 D	—	(委託工事は実施しない)	—	—

※2 S ランクによる施工を基本とするものの、事業場・センター間の協議により、間接活線工法の適用を前提とした A, B ランクの施工も可能とする



03-1 絶縁用防具（遮蔽層防具含む）の扱い

- ・ 今後は「危険な領域に入らない」を満足する“絶対安全距離の確保”を以て、絶対安全を担保することとしている。
- ・ 絶対安全距離の確保が困難であることを確認した作業は、接近限界距離の確保および防具取付の作業標準化により安全を担保する。また、設備環境上、接近限界距離の確保が困難であることを確認した作業は、“遮蔽層防具”を取付し、**危険な箇所を予め排除**することで技術者の安全を担保する。

	これまでの考え	これからの考え
	直接活線工法における防具	間接活線工法における防具・遮蔽層防具
防具取付	・ 作業者が充電部分に接近し保護具着用の上充電部に触る ・ 隙間がないように取付 ・ 圧力をかける場所には2重防護（ガチガチに固定） ・ 様々な箇所に取付	・ 作業者が充電部分との離隔を確保し直接触らない ・ 間接活線工具で安全な位置から取付 ・ 特定の場所にとり
作業	2重防護部分には圧力をかけてもよい	取付部分には接触しない
安全文化	防具の取付箇所・方法は作業位置や作業の内容によって様々であり、経験・技量が必要。標準化は困難。 （正しく施工することで多様な現場環境に対応し、圧力をかけることも可能とする防護） 「危険な領域であっても入っていき、 直接触って作業環境を整備できる」 という 技術力 によって安全を担保	特定の作業にのみ使用する防具で、間接活線工具による取付のため高度な技量は不要。 （故に堅固な固定はできないため、作業中の接触は不可と整理） 「危険な領域に入らず、 （直接）触ることなく作業環境を整備できる」 という 標準化 によって安全を担保

安全作業必携

（高圧間接活線工法編）

中部電気工事協力会連合

安全作業必携（高圧間接活線工法編）の策定にあたり

これまで高圧活線作業においては、保護具着用・防具取付等の安全対策を実施したうえで、技術者が高圧充電部を直接触る直接活線工法を主流としてきました。一方で、直接活線技術力の修得には多くの訓練が必要であり、現場の努力と工夫により直接活線技術力は現在の中堅層や若年層に脈々と継承されているものの、今後更なる実践機会の豊富なベテラン層の減少を考えると、活線作業の安全担保の考え方を根本的に見直す時機を迎えていると考え、「危険な領域に入らない、触らない」という安全に作業できる作業環境を組織的に整備していき、中部電力パワーグリッド（株）の受託工事に対し、従来の直接活線工法から「間接活線工法」に全面的に切り替えていく方針といたしました。

このため、間接活線工法の導入にあたり、新たなルールや工具の導入など間接活線に関わる内容について、中部電気工事協力会連合会大で統一した安全作業必携（高圧間接活線工法編）を制定いたしました。

当必携を高圧（接近）作業の打合せなどに活用し、実行することにより、労働災害の絶滅に努められますよう切望いたします。

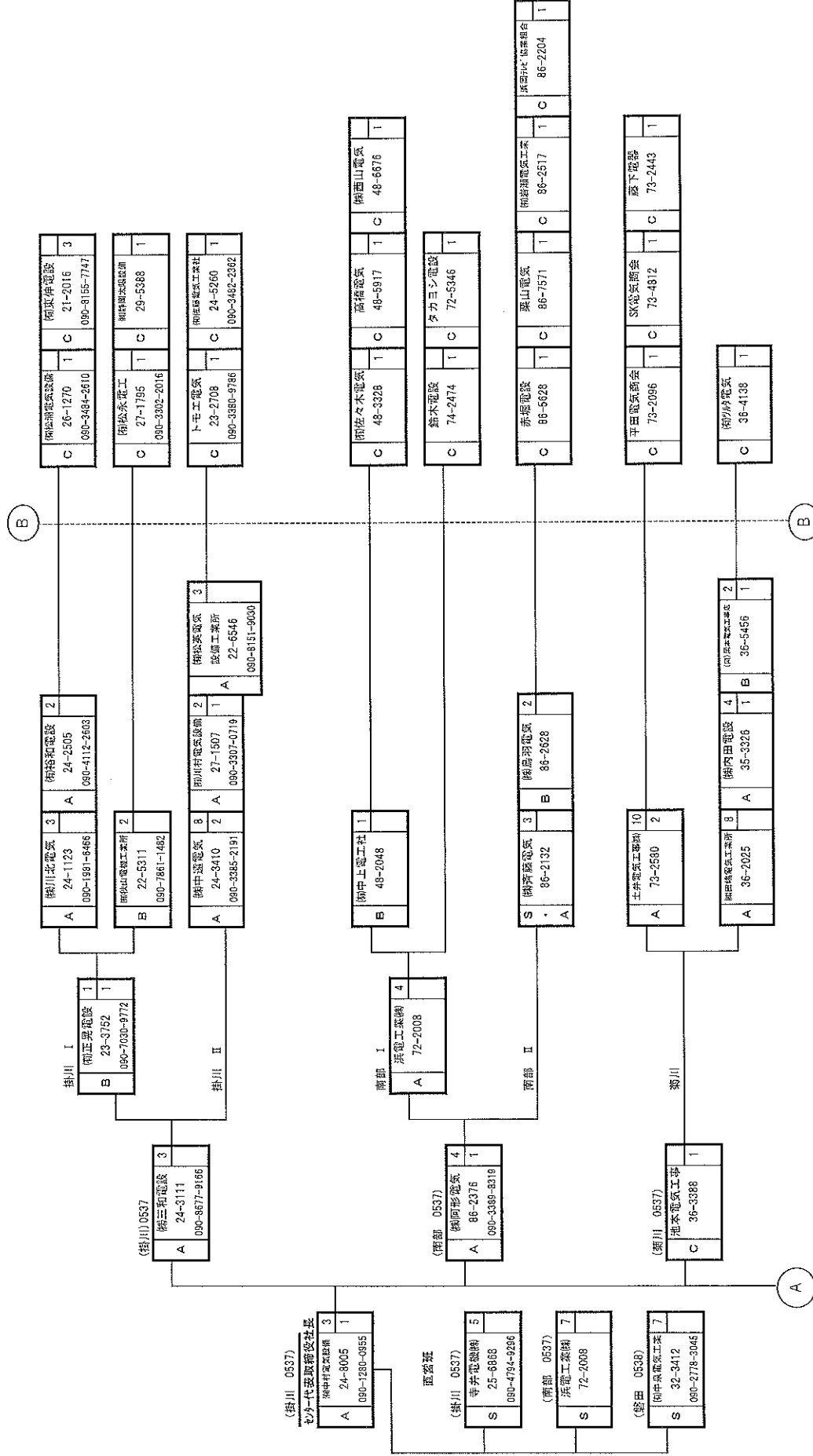
2025 年 4 月

中部電気工事協力会連合会
安全品質委員会
委員長 和田 博

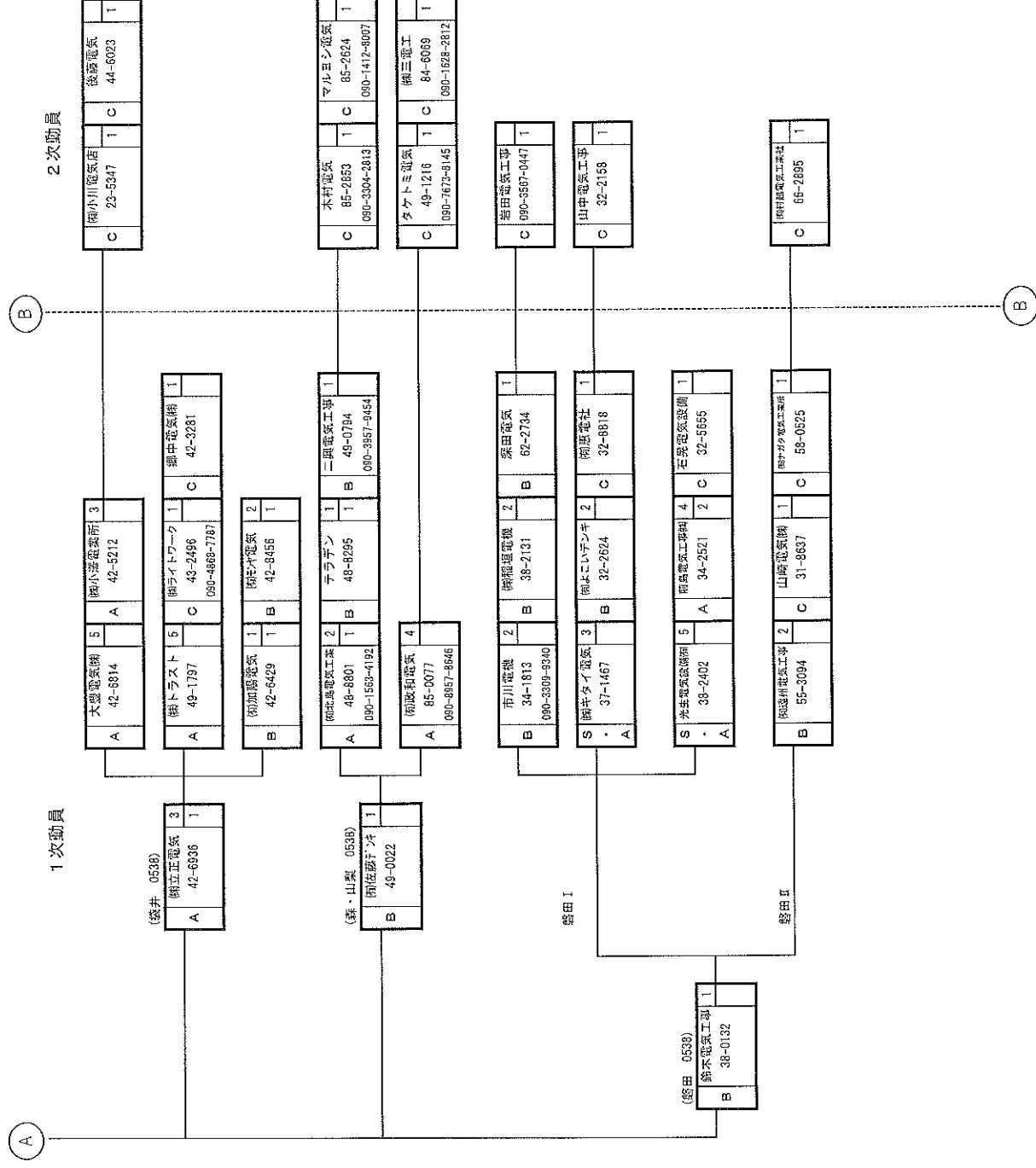
2025年 7月25日現在

2次動員	A: 0店, B: 0店, C: 28店 s: a: 0名, c: 30名
------	--

2 次 助 員



災害復興支援組織 関西電力電気引込工センター(株)掛川



社長	事務長	報告者
		

【 掛川電気引込工事センター 月次報告書 】

期間：2025年7月1日～7月31日

●伝票付託枚数 中部電力PG(株) ⇒ センター

	掛川営業所	磐田営業所	計
寺井電機	272	0	272
浜電工業(株)	93	0	93
(有)中泉電気工業	5	240	245
計	370	240	610

●竣工実績(施工件数)

	引込線工事	計器工事	スイッチング工事	点検・改修工事	計
寺井電機(株)	255	88	0	0	343
浜電工業(株)	77	24	0	0	101
(有)中泉電気工業	222	101	0	32	355
計	554	213	0	32	799

●手直票の発行状況

寺井電機(株)

浜電工業(株)

(有)中泉電気工業

ありませんでした。

●クレーム、その他

浜電工業(株)

2025年7月14日(月)

御前崎市池新田(62コ385)の現場にて、引込柱側の歩道に高所作業車を止め、ジャッキを張り出したところ、歩道のアスファルトが一部所陥没した。

市の担当者様へ連絡し、立会いのもと現地確認済。8月8日(金)補修予定。

※別紙報告書提出済

社長	事務長	報告者
		

【 掛川電気引込工事センター 月次報告書 】

期間 : 2025年8月1日～8月31日

●伝票付託枚数 中部電力PG(株) ⇒ センター

	掛川営業所	磐田営業所	計
寺井電機	234	0	234
浜電工業(株)	95	0	95
(有)中泉電気工業	3	177	180
計	332	177	509

●竣工実績(施工件数)

	引込線工事	計器工事	スイッチング*工事	点検・改修工事	計
寺井電機(株)	202	78	0	0	280
浜電工業(株)	82	28	0	0	110
(有)中泉電気工業	195	60	0	29	284
計	479	166	0	29	674

●手直票の発行状況

	内容	結果
浜電工業(株) 計1件	計器電源側端子において、相の接続誤りにより200V印加し計器を損傷させたため「用品弁償金」を請求します。	浜電工業(株)にて手直し完了済 (別途報告書提出済)
(有)中泉電気工業 計1件	第一支持点の幹線14mm2(赤相)と2.6DVの接続において「引込線用PJコネクタ5型」の溝が相違していました。(8/12改修済)	(有)中泉電気工業にて内容確認済 (別途報告書提出済)

寺井電機(株) ありませんでした。

●クレーム、その他

ありませんでした。

【 センター直営班 安全パトロール実績集計表 】

2025年度

上期計(件数)	下期計(件数)	上期・下期計(件数)
21	0	21

上期

実施月日	実施件数	実施者	直営班名	備考
4月2日(水)	2	高塚	寺井電機(株)	
4月8日(火)	1	高塚	(有)中泉電気工業	
4月23日(水)	—	高塚	浜電工業(株)	中止
5月13日(火)	2	高塚	寺井電機(株)	
5月14日(水)	2	高塚	浜電工業(株)	
5月27日(火)	2	高塚	(有)中泉電気工業	
5月28日(水)	2	高塚	浜電工業(株)	
6月4日(水)	1	高塚	寺井電機(株)	
6月17日(火)	1	高塚	(有)中泉電気工業	
6月25日(水)	—	—	浜電工業(株)	中止
7月2日(水)	2	高塚	寺井電機(株)	
7月8日(火)	1	高塚・杉村	(有)中泉電気工業	
7月9日(水)	1	高塚	浜電工業(株)	
7月23日(水)	2	高塚	寺井電機(株)	
7月29日(火)	1	高塚	(有)中泉電気工業	
7月30日(水)	1	高塚	浜電工業(株)	
8月	実施無し			
9月				

合計日数 14
 実施件数合計 21 (寺井電機 9) (浜電工業 6) (中泉電気 6)

下期

実施月日	実施件数	実施者	直営班名	備考
10月				
11月				
12月				
1月				
2月				
3月				

合計日数 0
 実施件数合計 0 (寺井電機) (浜電工業) (中泉電気)

社長	承認	担当	作成者
			

【 (株)掛川電気引込工事センター 安全パトロール巡回記録 】

作成者： 高塚 勝人

実施年月日	2025 年 7 月 2 日 (水)
実施時間	10:00 ~ 10:20
現場住所 引込柱	掛川市岡津 50ノ165
直営班 (会社名)	寺井電機㈱
現場作業者名	水野昌彦 藤本久夫 伊藤拓矢
パトロール者所見	1. TBM-KYには立ち会い出来ませんでした。 2. 適切な位置で、交通誘導がされていました。 3. 高所作業車の周りは、カラーコーン・バーが設置され作業が行われていました。

※現場写真は別紙参照



重 点	チェック項目	作業者 チェック欄	作業責任者 チェック欄
計 画 工 事	47 作業責任者は留意等を着用しているか	—	○
	48 作業責任者の監視・指示は適切か	—	○
高 所 作 業 車	50 作業開始前の点検はよいか	—	—
	51 安全作業工具類（計器工事用短絡防止キャップ・絶縁ドライバ・安全マスキ）の使用はよいか（計器活線時）	—	—
高 所 作 業 車	55 設置場所はよいか	○	—
	56 有資格者（技能講習受講者）であるか	○	—
	57 高所作業車の操作方法はよいか	○	—
	58 バックセット内での作業は適切か	○	—
	59 荷留めの活用状況はよいか	○	—
	60 使用前の規制装置動作確認はよいか	○	—
そ の 他	61 高所作業車での安全作業・作業区域確保	○	—
	63 公衆保安の確保（誘導員・セーフティコーン、作業区画の設置）はよいか	○	—
	64 送電後の確認はよいか	○	—
	65 個人情報保護に関する措置は適切に出来ているか	○	—
	66 重宝物の運搬・吊り上げ方法はよいか	—	—
	67 自主検査はよいか	○	—

店舗パトロール		チェック欄
安全啓蒙に関する掲示 (ポスター・標語など)	◎	
安全諸活動の記録の保管状況 (教育・KYなど)	◎	
非常時の連絡体制図などの掲示	◎	
4		
5		
電気工事業法 (建設業法) に基づく登録・届出	◎	
電気工事業の登録 (届出) 標識の掲示 (店舗・現場)	◎	
労働者名簿・技能資格などの管理状況	◎	
関係法令・規程類の常備状況 (電技・内規・電気工事2法等)	◎	
10 しゅん工記録・自主点検表などの記録保管状況	◎	
11		
12		
13 個人情報取扱者の限定	◎	
14 個人情報を書いた書類等の保管・管理状況 (持ち出し・施設など)	◎	
15 個人情報の複写等における扱いと返却・破棄の管理	◎	
16		
17		
18 保護具・防具類の保管状況	◎	
19 保護具・防具類の点検 (耐圧試験) 記録の保管状況	◎	
20 工具類の点検整備状況と記録の保管状況	◎	
21 測定器類の保管状況と点検 (校正試験) 記録の保管状況	◎	
22 倉庫等の資機材の整理整頓状況	◎	
23		
24		

安全啓蒙啓発

法令関係関係

個人情報

施設・保護具・器具類の管理

フオローの要否

要·不·要

[illegible]

欄田使金力強點	センター使用欄
---------	---------

社長	承認	担当	作成者
			

【 (株)掛川電気引込工事センター 安全パトロール巡回記録 】

作成者： 高塚 勝人

実施年月日	2025 年 7 月 2 日 (水)
実施時間	10:40 ~ 11:55
現場住所 引込柱	袋井市袋井 527502
直営班 (会社名)	寺井電機(株)
現場作業者名	水野昌彦 藤本久夫 伊藤拓矢
パトロール者所見	1. 工事説明、工事分担、1人KYが実施され工事に取り掛かっていました。 2. 監督者は作業全体の監視がされていました。 3. 適切な位置で、交通誘導がされていました。 4. お客様に挨拶がされ、高所設置依頼了解後、高所作業車を設置し作業が行われていました。 5. 勾配のある道路に高所作業車を設置しての作業であったが、坂下側4輪に歯止めが取付され、高所作業車の設置がされていました。

※現場写真は別紙参照

527502 手巾屋様(株)



527502 手巾屋様(株)

527502

手巾屋様(株)



527502

手巾屋様(株)

安全パトロール県

[illegible]

重 点	チエック項目	作業責任者 チエック欄	作業責任者 チエック欄
作業責任者の指示等	47 作業責任者は指示等を着用しているか	—	○
作業責任者の監視・指示は適切か	48 作業責任者の監視・指示は適切か	—	○
計器工事	50 作業開始前の点検はよいか	○	—
	51 安全作業工具類（計器工事用短絡防止キャップ・絶縁ドライバ・安全マスク）の使用はよいか（計器活線時）	—	—
高所作業車	55 設置場所はよいか	○	—
	56 有資格者（技能講習受講者）であるか	○	—
	57 高所作業車の操作方法はよいか	○	—
	58 バックセット内での作業は適切か	○	—
	59 輪留めの活用状況はよいか	○	—
	60 使用前の規制装置動作確認はよいか	○	—
	61 高所作業車での安全作業・作業区域確保	○	—
その他	63 公衆保安の確認（誘導員・セーフティコーン、作業区画の設置）はよいか	○	—
	64 送電後の確認はよいか	○	—
	65 個人情報保護に関する措置は適切に出来ているか	○	—
	66 重量物の運搬・吊り上げ方法はよいか	—	—
	67 自主検査はよいか	○	—

店舗パトロール		チェック欄
◎	1 安全啓蒙に関する掲示（ポスター・標語など）	
◎	2 安全諸活動の記録の保管状況（教育・KYなど）	
◎	3 非常時の連絡体制図などの掲示	
	4	
	5	
◎	6 電気工事業法（建設業法）に基づく登録・届出	
◎	7 電気工事業の登録（届出）標識の掲示（店舗・現場）	
◎	8 労働者名簿・技能資格などの管理状況	
◎	9 関係法令・規程類の常備状況（電技・内規・電気工事2法等）	
◎	10 しゅん工記録・自主点検表などの記録保管状況	
	11	
	12	
◎	13 個人情報取扱者の限定	
◎	14 個人情報等を記した書類等の保管・管理状況（持ち出し・施設など）	
◎	15 個人情報の写真等における扱いと返却・破棄の管理	
	16	
	17	
◎	18 保護具・防具類の保管状況	
◎	19 保護具・防具類の点検（耐圧試験）記録の保管状況	
◎	20 工具類の点検整備状況と記録の保管状況	
◎	21 測定器類の保管状況と点検（校正試験）記録の保管状況	
◎	22 倉庫等の資機材の整理整頓状況	
	23	
	24	

安全関係事項	安全関係項目	個人情報関係	施設・保護具・保護具・工具類の管理

フオロ一の要否

日(日) 日(日) 日(日) 日(日) 日(日)

王世一
王世一

要·不要

社長	承認	担当	作成者
			

【 (株)掛川電気引込工事センター 安全パトロール巡回記録 】

作成者： 高塚 勝人

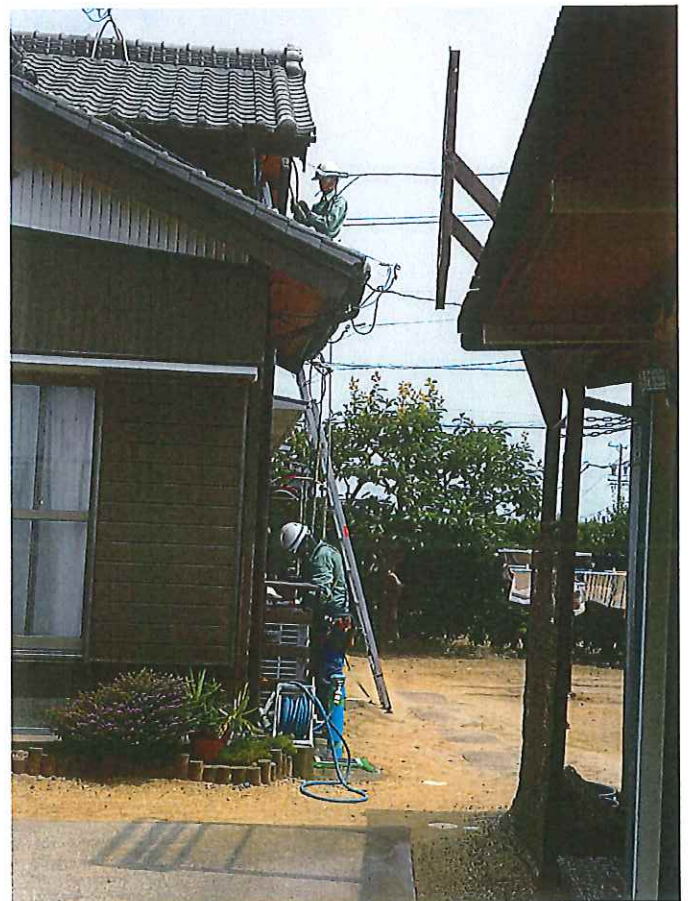
実施年月日	2025 年 7 月 08 日 (火)
実施時間	10:25 ~ 11:00
現場住所 引込柱	磐田市松之本島 56イ174
直営班 (会社名)	(有)中泉電気工業
現場作業者名	岡田典久 椎葉幹彦 生子晴康 小林尊之
パトロール者所見	1. TBM-KYには立ち会い出来ませんでした。 2. 高所作業車バケット移動時、周りに聞こえるように移動呼称を行い移動がされていました。 3. 送電後の確認、計器を使用し送電確認がされていました。

※現場写真は別紙参照

安全 110ト口-11

磐田市松元木島 56イ174

(有)中泉電電気工事



安全パトロール票

実施年月日	令和 7 年 7 月 8 日 (火)		
実施場所	磐田市松之本島 561174		
工事内容	14DV3x1取付 3.2DV3x1撤去 メーター付け		
パトロール対象	引込線工事 計器工事 屋内線工事 店舗		
対象工事店名	㈱中泉電気工業		
工事区分	センター直営班・協力工事店A・協力工事店B・協力工事店C		
重点	チェック項目	作業者 チェック欄	作業責任者 チェック欄
一般	1 服装はよい	○	○
	2 作業人員は適正か	○	○
	3 「運営作業員名簿」記載の作業員か	○	○
	4 安全作業必須は携帯しているか	○	○
	5 健康状態はよい	○	○
出発前確認	11 工具・保護具・防具・活動用絶縁工具は損傷が無いように保管されているか	○	—
	12 作業現場に必要な工具・測定器具等の運搬はできているか	○	—
	13 携行品はよい (電気工事士免許・運転免許証・安全必携・工事伝票・その他必要書類)	○	—
作業中確認	18 TBMにより、作業者に対する作業内容の周知はよい	—	—
	19 KYの実施はよい	—	—
昇降柱前点検	23 コム手袋の着用前点検はよい	—	—
	24 電柱・支線の地盤点検を実施したか	—	—
	25 フルハーネス (墜落制止用器具) および安全帯 (ワークポジショニング用器具) の装着状況はよい	○	—
	26 安全帯D環付近にフック取付時に鑑賞しやすい物等が付いていないか	○	—
	27 昇柱経路の確認はよい	—	—
	28 3点支持での昇降柱動作ができているか	—	—
	29 検電はよい	—	—
	30 昇降設備 (梯子、脚立など) の設置状況はよい	○	—
	31 昇柱動作はよい	—	—
柱上作業	34 フルハーネス (墜落制止用器具) および安全帯 (ワークポジショニング用器具) の使用状況はよい	○	—
	35 柱上作業姿勢、安定した足場の確保はよい	—	—
	36 小柱への昇柱方法は適切	—	—
	37 防具の取付・取外方法はよい	○	—
	38 保護具・防具の使用はよい	○	—
	39 安全帯はよい	○	—
	40 ランヤードのフック取付位置はよい	—	—
	41 通い綱の使用方法はよい	—	—
作業後確認	44 踏み抜き防止措置はよい	—	—
パトロール者所見 (状況により現場状況等も記入する。)			
フォローの要否			
要・不要			

県協力会使用欄	センター使用欄

重点	チェック項目	作業者 チェック欄	作業責任者 チェック欄
作業の計画が安全か	47 作業責任者は図章等を着用しているか	—	○
計器工事	48 作業責任者の監視・指示は適切か	—	○
高所作業車	50 作業開始前の点検はよい	○	—
	51 安全作業工具類 (計器工事用短絡防止キャップ・絶縁ドライパー・安全マス ク) の使用はよい (計器活動時)	—	—
	55 設置場所はよい	○	—
	56 有資格者 (技能講習受講者) であるか	○	—
	57 高所作業車の操作方法はよい	○	—
	58 バックネット内での作業は適切	○	—
	59 輪留めの活用状況はよい	○	—
	60 使用前の規制装置動作確認はよい	○	—
	61 高所作業車での安全作業・作業区域確保	○	—
その他	63 公衆保安の確保 (誘導員・セーフティーコーン、作業区画の設置) はよい	○	—
	64 送電後の確認はよい	○	—
	65 個人情報保護に関する措置は適切に出来ているか	○	—
	66 重量物の運搬・吊り上げ方法はよい	○	—
	67 自主検査はよい	○	—

安全点検管理	店舗パトロール	チェック欄
①	安全啓蒙に関する掲示 (ポスター・標語など)	
②	安全諸活動の記録の保管状況 (教育・KYなど)	
③	非常時の連絡体制図などの掲示	
4		
5		
⑥	電気工事業法 (建設業法) に基づく登録・届出	
⑦	電気工事業の登録 (届出) 標識の掲示 (店舗・現場)	
⑧	労働者名簿・技能資格などの管理状況	
⑨	関係法令・規程の常備状況 (電技・内規・電気工事2法等)	
⑩	しゅん工記録・自主点検表などの記録保管状況	
11		
12		
⑬	個人情報の取扱者の限定	
⑭	個人情報等を記した書類等の保管・管理状況 (持ち出し・施錠など)	
⑮	個人情報の番号等における扱いと返却・破棄の管理	
16		
17		
⑯	保護具・防具類の保管状況	
⑰	保護具・防具類の点検 (耐圧試験) 記録の保管状況	
⑱	工具類の点検整備状況と記録の保管状況	
⑲	測定器類の保管状況と点検 (校正試験) 記録の保管状況	
⑳	倉庫等の資機材の整理整頓状況	
23		
24		

フォローの実施結果 (実施月： 月 日)		良・否
県協力会使用欄		センター使用欄

社長	承認	担当	作成者
			

【 (株)掛川電気引込工事センター 安全パトロール巡回記録 】

作成者： 高塚 勝人

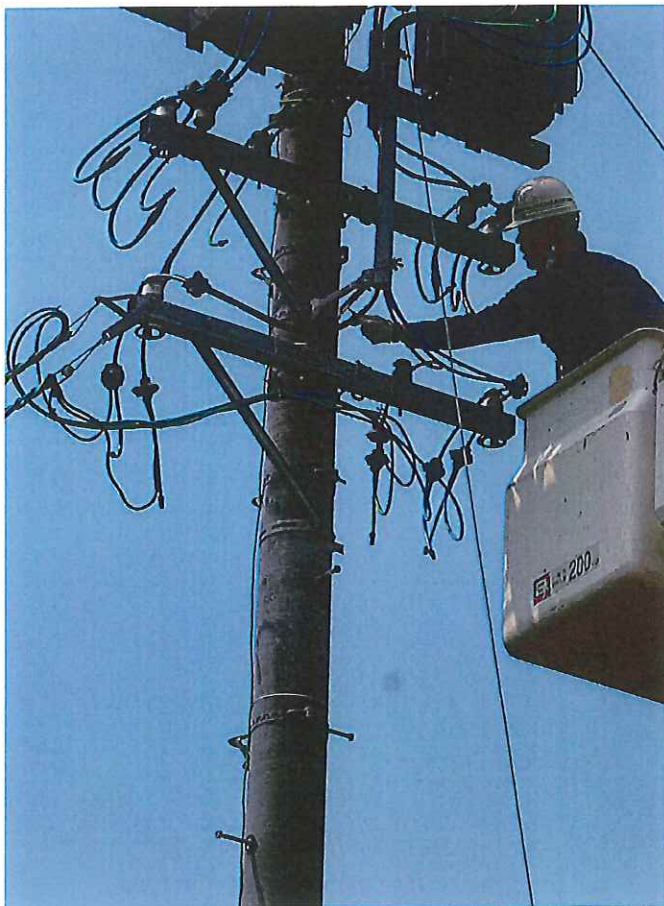
実施年月日	2025 年 7 月 9 日 (水)
1. 実施時間	9 : 30 ~ 10 : 40
現場住所 引込柱	掛川市中 57エ295
直営班 (会社名)	浜電工業㈱
現場作業者名	松浦俊行 松田稜詞 大串和樹 山本浩一 高橋剛史
パトロール者所見	1. TBM-KY図面見ながら説明、分担指示がされていた。KYは現場責任者からの安全面での説明がされていました。 2. 斜面へ高所作業車を設置しての作業でしたが、タイヤ4本の坂下側へ輪止めが設置されていた。 3. 高所作業車への乗り込み時の補助フック取付は、バケット乗り込み前に取付する方が良かったと思いました。 4. 接続確認一線ずつ声を出して確認がされていました。(先方柱側)

※現場写真は別紙参照

安全パトロール

掛川市中 57工295

浜電工業(株)



7/9

安全パトロール票

共同受注業務規程 (別紙8)

実施年月日	令和 7 年 7 月 9 日 (水)
実施場所	掛川市中 57エ295
工事内容	38DV3x2付
パトロール対象	引込線工事・計器工事・屋内線工事・店舗
対象工事店名	浜電工業株式会社
工事店区分	センター直営班・協力工事店A・協力工事店B・協力工事店C

県協力会使用欄	センター使用欄
	

重点	チェック項目	作業責任者 チェック欄	作業責任者 チェック欄
一般	1 服装はよい	○	○
	2 作業人員は適正か	○	○
	3 「直営従業員名簿」記載の作業員か	○	○
	4 安全作業必須は携帯しているか	○	○
	5 健康状態はよい	○	○
出	11 工具・保護具・防具・活用絶縁工具は損傷が無いように保管されているか	○	○
発	12 作業現場に必要な工具・測定器具等の準備はできているか	○	○
前	13 携行品はよい (電気工事士免許・運転免許証・安全必須・工事伝票・その他必要書類)	○	○
の			
確	18 TBMにより、作業員に対する作業内容の周知はよい	○	○
認	19 K Yの実施はよい	○	○
	23 コム手袋の着用前点検はよい	○	○
	24 電柱・支線の地盤点検を実施したか	○	○
昇	25 フルハーネス (墜落制止用器具) および安全帯 (ワークポジショニング用器具) の装着状況はよい	○	○
降	26 安全帯D環付近にフック取付時に鈍角しやすい物等が付いていないか	○	○
柱	27 昇柱経路の確認はよい	○	○
前	28 3点支持での昇降柱動作ができているか	○	○
点	29 検電はよい	○	○
検	30 昇降設備 (梯子、脚立など) の設置状況はよい	○	○
	31 昇柱動作はよい	○	○
	34 フルハーネス (墜落制止用器具) および安全帯 (ワークポジショニング用器具) の使用状況はよい	○	○
柱	35 柱上作業姿勢、安定した足場の確保はよい	○	○
上	36 小柱への昇柱方法は適切か	○	○
作	37 防具の取付・取外方法はよい	○	○
業	38 保護具・防具の使用はよい	○	○
	39 安全呼称はよい	○	○
	40 ランヤードのフック取付位置はよい	○	○
	41 通い綱の使用方法はよい	○	○
	44 踏み抜き防止措置はよい	○	○
昇			
柱上作業			
パトロール者所見 (状況により現場状況等も記入する。)			

フォローの要否	要・不要
---------	------

重点	チェック項目	作業責任者 チェック欄	作業責任者 チェック欄
作	47 作業責任者は図章等を着用しているか	○	○
業	48 作業責任者の監視・指示は適切か	○	○
の			
確	50 作業開始前の点検はよい	○	○
認	51 安全作業工具類 (計器工事用短絡防止キャップ・絶縁ドライバー・安全マスキ) の使用はよい (計器活線時)	○	○
	55 設置場所はよい	○	○
	56 有資格者 (技能講習受講者) であるか	○	○
高	57 高所作業車の操作方法はよい	○	○
所	58 バックネット内での作業は適切か	○	○
作	59 輪留めの活用状況はよい	○	○
業	60 使用前の規制装置動作確認はよい	○	○
車	61 高所作業車での安全作業・作業区域確保	○	○
	63 公衆保安の確保 (誘導員・セーフティコーン、作業区画の設置) はよい	○	○
そ	64 送電後の確認はよい	○	○
の	65 個人情報保護に関する措置は適切に出来ているか	○	○
	66 重量物の運搬・吊り上げ方法はよい	○	○
	67 自主検査はよい	○	○

安全衛生管理	店舗パトロール	チェック欄
◎ 1 安全啓蒙に関する掲示 (ポスター・標語など)		
◎ 2 安全諸活動の記録の保管状況 (教育・KYなど)		
◎ 3 非常時の連絡体制図などの掲示		
4		
5		
◎ 6 電気工事法 (建設業法) に基づく登録・届出		
◎ 7 電気工事者の登録 (届出) 標識の掲示 (店舗・現場)		
◎ 8 労働者名簿・技能資格などの管理状況		
◎ 9 関係法令・規程類の管理状況 (電技・内規・電気工事2法等)		
◎ 10 しゅん工記録・自主点検表などの記録保管状況		
11		
12		
◎ 13 個人情報取扱いの取扱い		
◎ 14 個人情報を記した書類等の保管・管理状況 (持ち出し・施錠など)		
◎ 15 個人情報の複写等における扱いと返却・破棄の管理		
16		
17		
◎ 18 保護具・防具類の保管状況		
◎ 19 保護具・防具類の点検 (耐圧試験) 記録の保管状況		
◎ 20 工具類の点検整備状況と記録の保管状況		
◎ 21 測定器類の保管状況と点検 (校正試験) 記録の保管状況		
◎ 22 倉庫等の資機材の整理整頓状況		
23		
24		

フォローの実施結果 (実施月: 月 日)	良・否
県協力会使用欄	センター使用欄

社長	承認	担当	作成者
			

【 (株)掛川電気引込工事センター 安全パトロール巡回記録 】

作成者： 高塚 勝人

実施年月日	2025 年 7 月 23 日 (水)
実施時間	10:10 ~ 10:35
現場住所 引込柱	掛川市下垂木 02ニ802
直営班 (会社名)	寺井電機㈱
現場作業人名	市川俊 藤本久夫 山本晃大
パトロール者所見	1. 監督者は作業全体の監視がされていました。 2. 道路のL字部分に高所作業車を設置しての作業でしたが、カラーコーン・バーで囲まれ、交通誘導員により誘導がされていました。 3. 低圧活線部分、流出部分の防護がされ、活線部分の作業が行われていました。

※現場写真は別紙参照

安全パトロール

掛川市下奥木

02ニ802

寺井電気(株)



7/23

安全パトロール員

[illegible]

重 点	チェック項目	作業者 チェック欄	作業責任者 チェック欄
作業者の教育・訓練	47 作業責任者は腕章等を着用しているか	—	○
作業者の教育・訓練	48 作業責任者の監視・指示は適切か	—	○
計 画	50 作業開始前の点検はよいか	—	—
工 事	51 安全作業工具類（計器工専用短絡防止キャップ・絶縁ドライバ・安全マスキ）の使用はよいか（計器活線時）	—	—
高所作業車	55 設置場所はよいか	○	—
	56 有資格者（技能講習受講者）であるか	○	—
	57 高所作業車の操作方法はよいか	○	—
	58 バックセット内での作業は適切か	○	—
	59 輪留めの活用状況はよいか	○	—
	60 使用前の規制装置動作確認はよいか	○	—
	61 高所作業車での安全作業・作業区域確保	○	—
その他	63 公衆保安の確保（誘導員・セーフティコーン、作業区画の設置）はよいか	○	—
	64 送電後の確認はよいか	○	—
	65 個人情報保護に関する措置は適切に出来ているか	○	—
	66 重量物の運搬・吊り上げ方法はよいか	—	—
	67 目主検査はよいか	○	—

安全衛生教育	店舗パトロール	子エック欄
◎ 1	安全啓蒙に関する掲示（ポスター・標語など）	
◎ 2	安全諸活動の記録の保管状況（教育・KYなど）	
◎ 3	非常時の連絡体制図などの掲示	
4		
5		
◎ 6	電気工事業法（建設業法）に基づく登録・届出	
◎ 7	電気工事業の登録（届出）標識の掲示（店調・現場）	
◎ 8	労働者名簿・技能資格などの管理状況	
◎ 9	関係法令・規程類の常備状況（電技・内規・電気工事2法等）	
◎ 10	しゅん工記録・自主点検表などの記録保管状況	
11		
12		
◎ 13	個人情報取扱者の限定	
◎ 14	個人情報等を記した書類等の保管・管理状況（持ち出し・施錠など）	
◎ 15	個人情報の複写等における扱いと返却・破棄の管理	
16		
17		
◎ 18	保護具・防具類の保管状況	
◎ 19	保護具・防具類の点検（耐圧試験）記録の保管状況	
◎ 20	工具類の点検整備状況と記録の保管状況	
◎ 21	測定器類の保管状況と点検（校正試験）記録の保管状況	
◎ 22	倉庫等の資機材の整理整頓状況	
23		
24		
個人情報		
防火		
設備		
衛生		

要否のローフォ

日	月	年	日
10	10	1987	10

センター使用欄

社長	承認	担当	作成者
			

【 (株)掛川電気引込工事センター 安全パトロール巡回記録 】

作成者： 高塚 勝人

実施年月日	2025 年 7 月 23 日 (水)
実施時間	10:55 ~ 11:15
現場住所 引込柱	森町睦家 067963
直営班 (会社名)	寺井電機(株)
現場作業者名	市川俊 藤本久夫 山本晃大
パトロール者所見	1. 監督者は作業全体の監視がされていました。 2. カラーコーン・バーの設置状況良 3. 高所作業車輪止め設置状況良 4. 交通誘導員の誘導位置良

※現場写真は別紙参照

安全ハットコ-ル

森町睦実

067963

寺井電機(株)



7/23

安全パトロール票

共同受注業務規程 (別紙 8)

実施年月日	令和 7 年 7 月 23 日 (水)
実施場所	森町建設 067963
工事内容	2.6DV2×1臨時撤去
パトロール対象	引込線工事・計器工事・屋内線工事・店舗
対象工事店名	寺井電機株式会社
工事店区分	センター直営班・協力工事店A・協力工事店B・協力工事店C

県協力会使用欄	センター使用欄
	

重 点	チェック項目	作業者 チェック欄	作業責任者 チェック欄
一般	1 服装はよい	☐	☐
	2 作業人員は適正か	☐	☐
	3 「直営従業員名簿」記載の作業員か	☐	☐
	4 安全作業必須は携帯しているか	☐	☐
	5 健康状態はよい	☐	☐
出	11 工具・保護具・防具・活線用絶縁工具は損傷が無いように保管されているか	☐	☐
発	12 作業現場に必要な工具、測定器具等の準備はできているか	☐	☐
前	13 携行品はよい (電気工事士免許・運転免許証・安全必須・工事伝票・その他必要書類)	☐	☐
の 確 認	18 TBMにより、作業者に対する作業内容の周知はよい	☐	☐
	19 KYの実施はよい	☐	☐
昇	23 コム手袋の着用前点検はよい	☐	☐
降	24 電柱・支線の地盤点検を実施したか	☐	☐
柱	25 フルハーネス (墜落制止器具) および安全帯 (ワークポジショニング用器具) の装着状況はよい	☐	☐
前	26 安全帯D環付近にフック取付時に確認しやすい物が付いているか	☐	☐
点	27 昇柱経路の確認はよい	☐	☐
検	28 3点支持での昇降柱動作ができているか	☐	☐
	29 検電はよい	☐	☐
	30 昇降設備 (梯子、脚立など) の設置状況はよい	☐	☐
	31 昇降動作はよい	☐	☐
柱	34 フルハーネス (墜落制止器具) および安全帯 (ワークポジショニング用器具) の使用状況はよい	☐	☐
上	35 柱上作業姿勢、安定した足場の確保はよい	☐	☐
作	36 小柱への昇柱方法は適切か	☐	☐
業	37 防具の取付・取外方法はよい	☐	☐
	38 保護具・防具の使用はよい	☐	☐
	39 安全呼称はよい	☐	☐
	40 ランヤードのフック取付位置はよい	☐	☐
	41 通い綱の使用方法はよい	☐	☐
足	44 踏み抜き防止措置はよい	☐	☐
場			
上			
作			
業			
ハ			
ト			
ロ			
ル			
者			
所			
見			

パトロール者所見 (状況により現場状況等も記入する。)

フォローの要否	要・不要
---------	------

重 点	チェック項目	作業者 チェック欄	作業責任者 チェック欄
作	47 作業責任者は随章等を着用しているか	☐	☐
業	48 作業責任者の監視・指示は適切か	☐	☐
場			
上	50 作業開始前の点検はよい	☐	☐
作	51 安全作業工具類 (計器工事前用短絡防止キャップ・絶縁ドライバ・安全マス	☐	☐
業	ク) の使用はよい (計器活線時)	☐	☐
所	55 設置場所はよい	☐	☐
作	56 有資格者 (技能講習受給者) であるか	☐	☐
業	57 高所作業車の操作方法はよい	☐	☐
車	58 バックアップでの作業は適切か	☐	☐
	59 輪留めの活用状況はよい	☐	☐
	60 使用前の規制装置動作確認はよい	☐	☐
	61 高所作業車での安全作業・作業区域確保	☐	☐
高	63 公衆保安の確保 (誘導員・セーフティコーン、作業区画の設置) はよい	☐	☐
所	64 送電後の確認はよい	☐	☐
作	65 個人情報保護に関する措置は適切に出来ているか	☐	☐
業	66 重量物の運搬・吊り上げ方法はよい	☐	☐
車	67 自主検査はよい	☐	☐
そ			
の			
他			

重 点	チェック項目	作業者 チェック欄	作業責任者 チェック欄
安	1 安全啓蒙に関する掲示 (ポスター・標語など)	☐	☐
全	2 安全諸活動の記録の保管状況 (教育・KYなど)	☐	☐
作	3 非常時の連絡体制図などの掲示	☐	☐
業	4	☐	☐
場	5	☐	☐
上	6 電気工事業法 (建設業法) に基づく登録・届出	☐	☐
作	7 電気工事の登録 (届出) 標識の掲示 (店舗・現場)	☐	☐
業	8 労働者名簿・技能資格などの管理状況	☐	☐
車	9 関係法令・規程類の整備状況 (電技・内規・電気工事2法等)	☐	☐
	10 しゅん工記録・自主点検表などの記録保管状況	☐	☐
	11	☐	☐
	12	☐	☐
	13 個人情報取扱者の限定	☐	☐
	14 個人情報を記した書類等の保管・管理状況 (持ち出し・施錠など)	☐	☐
	15 個人情報の複写等における扱いと返却・破棄の管理	☐	☐
	16	☐	☐
	17	☐	☐
	18 保護具・防具類の保管状況	☐	☐
	19 保護具・防具類の点検 (耐圧試験) 記録の保管状況	☐	☐
	20 工具類の点検整備状況と記録の保管状況	☐	☐
	21 測定器類の保管状況と点検 (校正試験) 記録の保管状況	☐	☐
	22 倉庫等の資機材の整理整頓状況	☐	☐
	23	☐	☐
	24	☐	☐

フォローの実施結果 (実施月日: 月 日)	良・否
県協力会使用欄	センター使用欄
☐	☐

社長	承認	担当	作成者
			

【 (株)掛川電気引込工事センター 安全パトロール巡回記録 】

作成者： 高塚 勝人

実施年月日	2025 年 7 月 29 日 (火)
実施時間	10:40 ~ 11:20
現場住所 引込柱	磐田市天龍 56ヤ253
直営班 (会社名)	(有)中泉電気工業
現場作業者名	岡田典久 椎葉幹彦 生子晴康 小林尊之
パトロール者所見	1. 相互連絡のなか、作業が進められていました。 2. 監督者の作業全体の監視がされていました。 3. 交通誘導員の配置位置良好 4. 作業終了後 反省点の話がされていて良かったです。

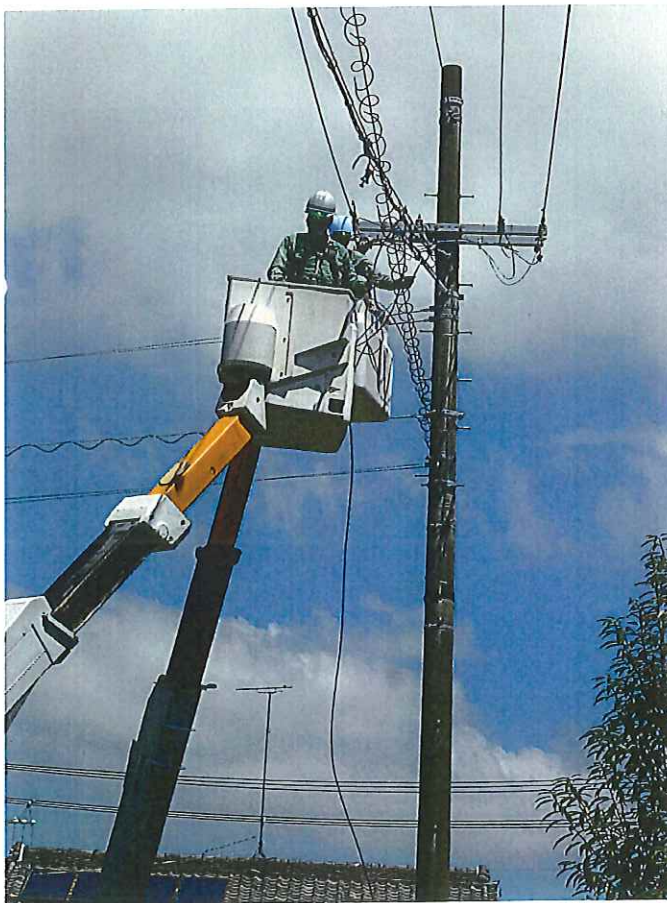
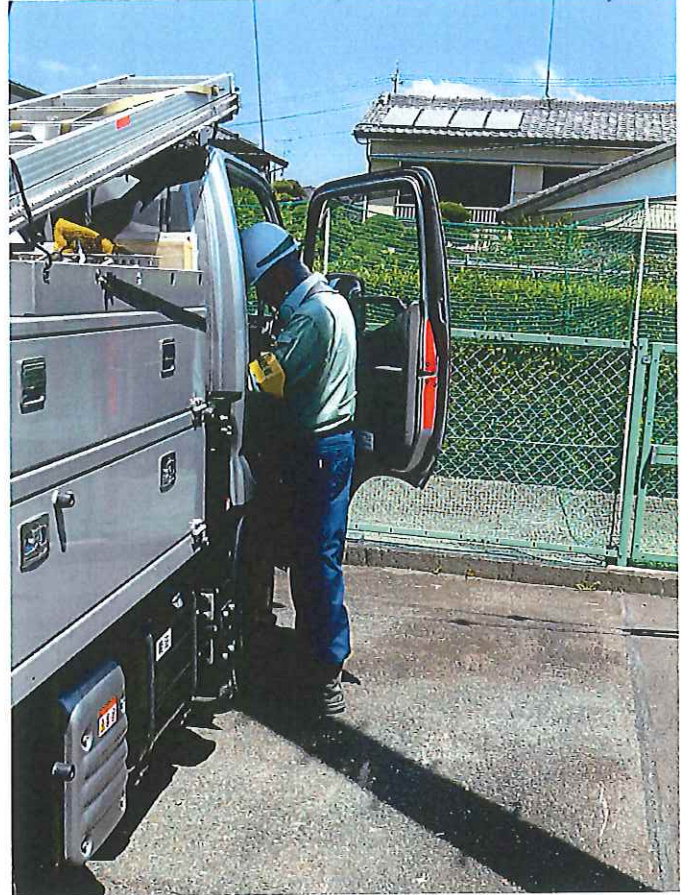
※現場写真は別紙参照

安全パトロール

磐田市天竜

56ヤ253

(有)中泉電気工業



7/29

安全パトロール票

共同受注業務規程 (別紙 8)

実施年月日	令和 7 年 7 月 2 9 日 (火)
実施場所	磐田市天龍 56ヤ253
工事内容	3.2DV3×1メッセン吊り 取付
パトロール対象	引込線工事
対象工事店名	計器工事・屋内線工事・店舗
工事区分	南中泉電気工業
工事店区分	センター直営班・協力工事店A・協力工事店B・協力工事店C

県協力会使用欄	センター使用欄

重点	チェック項目	作業者 チェック欄	作業責任者 チェック欄
一般	1 服装はよい	○	○
	2 作業人員は適正か	○	○
	3 「直営従業員名簿」記載の作業員か	○	○
	4 安全作業必須は携帯しているか	○	○
	5 健康状態はよい	○	○
出発前	11 工具・保護具・防具・活線用絶縁工具は提権が無いように保管されているか	○	○
	12 作業現場に必要な工具・測定器具等の準備はできているか	○	○
確認	13 搬行品はよい (電気工事士免許・運転免許証・安全必携・工事伝票・その他必要書類)	○	○
作業	18 TBMにより、作業員に対する作業内容の周知はよい	○	○
	19 KYの実施はよい	○	○
昇降柱	23 ゴム手袋の着用前点検はよい	○	○
	24 電柱、支線の地盤点検を実施したか	○	○
点検	25 フルハーネス (墜落制止用器具) および安全帯 (ワークポジショニング用器具) の装着状況はよい	○	○
	26 安全帯D環付近にフック取付時に錯覚しやすい物等が付いていないか	○	○
	27 昇柱経路の確認はよい	○	○
	28 3点支持での昇降柱動作ができているか	○	○
	29 校電はよい	○	○
	30 昇降設備 (梯子、脚立など) の設置状況はよい	○	○
	31 昇柱動作はよい	○	○
柱上作業	34 フルハーネス (墜落制止用器具) および安全帯 (ワークポジショニング用器具) の使用状況はよい	○	○
	35 柱上作業姿勢、安定した足場の確保はよい	○	○
	36 小柱への昇柱方法は適切か	○	○
	37 防具の取付・取外方法はよい	○	○
	38 保護具・防具の使用はよい	○	○
	39 安全呼称はよい	○	○
	40 ランヤードのフック取付位置はよい	○	○
	41 通い縄の使用方法はよい	○	○
足場・作業	44 踏み抜き防止措置はよい	○	○
パトロール者所見 (状況により現場状況等も記入する。)			

フォローの要否	要・不要
---------	------

重点	チェック項目	作業者 チェック欄	作業責任者 チェック欄
作業	47 作業責任者は印章等を着用しているか	○	○
	48 作業責任者の監視・指示は適切か	○	○
計器工事	50 作業開始前の点検はよい	○	○
	51 安全作業工具類 (計器工事用短絡防止キャップ・絶縁ドライバー・安全マス ク) の使用はよい (計器活動時)	○	○
高所作業車	55 設置場所はよい	○	○
	56 有資格者 (技能講習受講者) であるか	○	○
	57 高所作業車の操作方法はよい	○	○
	58 バケット内での作業は適切か	○	○
	59 輪留めの活用状況はよい	○	○
	60 使用前の規制装置動作確認はよい	○	○
	61 高所作業車での安全作業・作業区域確保	○	○
その他	63 公衆保安の確保 (誘導員・セーフティコーン、作業区画の設置) はよい	○	○
	64 送電後の確認はよい	○	○
	65 個人情報保護に関する措置は適切に出来ているか	○	○
	66 重量物の運搬・吊り上げ方法はよい	○	○
	67 自主検査はよい	○	○

重点	チェック項目	作業者 チェック欄	作業責任者 チェック欄
安全衛生管理	1 安全啓蒙に関する掲示 (ポスター・標語など)	○	○
	2 安全諸活動の記録の保管状況 (教育・KYなど)	○	○
	3 非常時の連絡体制図などの掲示	○	○
	4	○	○
	5	○	○
法令関係	6 電気工事業法 (建設業法) に基づく登録・届出	○	○
	7 電気工事業の登録 (届出) 標識の掲示 (店舗・現場)	○	○
	8 労働者名簿・技能資格などの管理状況	○	○
	9 関係法令・規程類の常備状況 (電技・内規・電気工事2法等)	○	○
	10 しゅん工記録・自主点検表などの記録保管状況	○	○
	11	○	○
	12	○	○
個人情報	13 個人情報取扱者の限定	○	○
	14 個人情報取扱いの記録の保管・管理状況 (持ち出し・施設など)	○	○
	15 個人情報の複写等における扱いと返却・破棄の管理	○	○
	16	○	○
	17	○	○
防具・保護具	18 保護具・防具類の保管状況	○	○
	19 保護具・防具類の点検 (耐圧試験) 記録の保管状況	○	○
	20 工具類の点検整備状況と記録の保管状況	○	○
	21 測定器類の保管状況と点検 (校正試験) 記録の保管状況	○	○
	22 倉庫等の資機材の整理整頓状況	○	○
	23	○	○
	24	○	○

フォローの実施結果 (実施月: 月 日)	良・否
県協力会使用欄	センター使用欄

社長	承認	担当	作成者
			

【 (株)掛川電気引込工事センター 安全パトロール巡回記録 】

作成者： 高塚 勝人

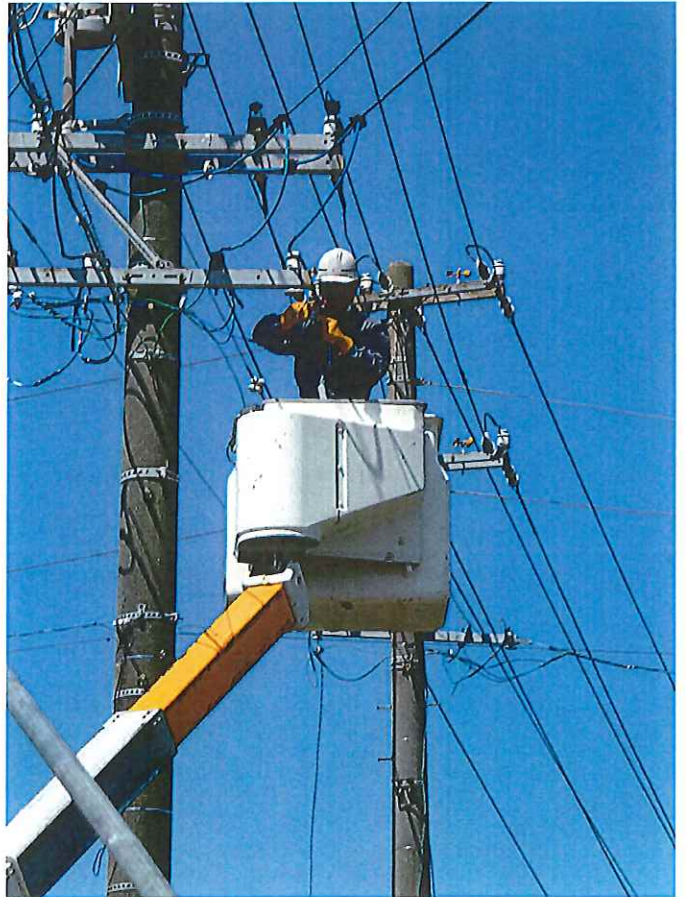
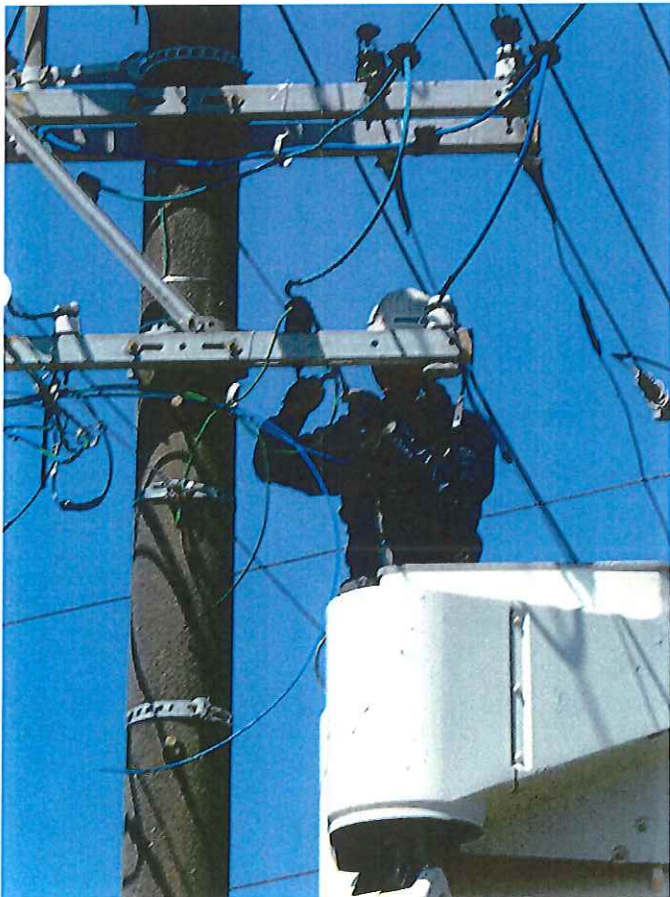
実施年月日	2025 年 7 月 30 日 (水)
1. 実施時間	9 : 25 ~ 10 : 20
現場住所 引込柱	掛川市嶺田 28カ983
直営班 (会社名)	浜電工業(株)
現場作業者名	松浦俊行 大串和樹 山本浩一 高橋剛史
パトロール者所見	1. TBM-KY図面見ながら説明、分担指示がされていた。KYは現場責任者からの安全面での説明がされていました。 2. 作業中は、暑いですが袖まくりせず作業しましょう。 3. 落下物には注意しましょう。 4. 作業前のお客様への挨拶されていました。

※現場写真は別紙参照

安全パトロール

掛川市峯田 58カ983

浜電工業(株)



安全パトロール票

共同受注業務規程 (別紙8)

実施年月日	令和 7 年 7 月 3 0 日 (水)
実施場所	掛川市横田 58カ983
工事内容	38DV3x2付
パトロール対象	引込線工事・計器工事・屋内線工事・店舗
対象工事店名	浜電工業株式会社
工事区分	センター直営班・協力工事店A・協力工事店B・協力工事店C

重 点	チェッカー項目	作業責任者 チェッカー欄	作業責任者 チェッカー欄
1 服装はよい		○	○
2 作業人員は適正か		○	○
3 「直営従業員名簿」記載の作業員か		○	○
4 安全作業必須は携帯しているか		○	○
5 健康状態はよい		○	○
11 工具・保護具・防具・活用線用線線工具は損傷が無いように保管されているか		○	○
12 作業現場に必要な工具・測定器具等の準備はできているか		○	○
13 携行品はよい (電気工事士免許・運転免許証・安全必須・工事伝票・その他必要書類)		○	○
18 TBMにより、作業員に対する作業内容の周知はよい		○	○
19 KYの実施はよい		○	○
23 ゴム手袋の着用前点検はよい		○	○
24 電柱、支線の地盤点検を実施したか		○	○
25 フルハーネス (懸吊制止用器具) および安全帯 (ワークポジショニング用器具) の装着状況はよい		○	○
26 安全帯D環付近にフック取付時に鑑賞しやすい物等が付いていないか		○	○
27 昇降装置の点検はよい		○	○
28 3点支持での昇降装置動作ができているか		○	○
29 検電はよい		○	○
30 昇降設備 (梯子、脚立など) の設置状況はよい		○	○
31 昇降装置はよい		○	○
34 フルハーネス (懸吊制止用器具) および安全帯 (ワークポジショニング用器具) の使用状況はよい		○	○
35 柱上作業姿勢、安定した足場の確保はよい		○	○
36 小柱への昇降方法は適切か		○	○
37 防具の取付・取外方法はよい		○	○
38 保護具・防具の使用はよい		○	○
39 安全帯のフック取付位置はよい		○	○
40 ランヤードのフック取付位置はよい		○	○
41 通い綱の使用方法はよい		○	○
44 踏み板き防止措置はよい		○	○

パトロール者所見 (状況により現場状況等も記入する。)

要・不要

フォローの要否

県協力会使用欄	センター使用欄
---------	---------

重 点	チェッカー項目	作業責任者 チェッカー欄	作業責任者 チェッカー欄
47 作業責任者は腕章等を着用しているか		○	○
48 作業責任者の監視・指示は適切か		○	○
50 作業開始前の点検はよい		○	○
51 安全作業工具類 (計器工事用短絡防止キャップ・絶縁ドライバー・安全マス ク) の使用はよい (計器活線時)		○	○
55 設置場所はよい		○	○
56 有資格者 (技能講習受講者) であるか		○	○
57 高所作業車の操作方法はよい		○	○
58 パッケージ内での作業は適切か		○	○
59 輪留めの活用状況はよい		○	○
60 使用前の規制装置動作確認はよい		○	○
61 高所作業車での安全作業・作業区域確保		○	○
63 公衆保安の確保 (誘導員・セーフティーコーン、作業区画の設置) はよい		○	○
64 送電後の確認はよい		○	○
65 個人情報保護に関する措置は適切に出来ているか		○	○
66 重量物の運搬・吊り上げ方法はよい		○	○
67 自主検査はよい		○	○

安全使用管理	店舗パトロール	チェッカー欄
1 安全啓蒙に関する掲示 (ポスター・標語など)		
2 安全諸活動の記録の保管状況 (教育・KYなど)		
3 非常時の連絡体制図などの掲示		
4		
5		
6 電気工事法 (建設業法) に基づく登録・届出		
7 電気工事法の登録 (届出) 標識の掲示 (店舗・現場)		
8 労働者名簿・技能資格などの管理状況		
9 関係法令・規程の常備状況 (電技・内規・電気工事2法等)		
10 しゅん工記録・自主点検表などの記録保管状況		
11		
12		
13 個人情報取扱者の限定		
14 個人情報取扱いの記録の保管・管理状況 (持ち出し・施錠など)		
15 個人情報の複写等における取扱いと返却・破棄の管理		
16		
17		
18 保護具・防具類の保管状況		
19 保護具・防具類の点検 (耐圧試験) 記録の保管状況		
20 工具類の点検整備状況と記録の保管状況		
21 測定器類の保管状況と点検 (校正試験) 記録の保管状況		
22 倉庫等の資機材の整理整頓状況		
23		
24		

フォローの実施結果 (実施月: 月 日)	良・否
県協力会使用欄	センター使用欄

【 センター直営班 安全パトロール実績集計表 】

2025年度

上期計(件数)	下期計(件数)	上期・下期計(件数)
25	0	25

上期

実施月日	実施件数	実施者	直営班名	備考
4月2日(水)	2	高塚	寺井電機㈱	
4月8日(火)	1	高塚	(有)中泉電気工業	
4月23日(水)	—	高塚	浜電工業㈱	中止
5月13日(火)	2	高塚	寺井電機㈱	
5月14日(水)	2	高塚	浜電工業㈱	
5月27日(火)	2	高塚	(有)中泉電気工業	
5月28日(水)	2	高塚	浜電工業㈱	
6月4日(水)	1	高塚	寺井電機㈱	
6月17日(火)	1	高塚	(有)中泉電気工業	
6月25日(水)	—	—	浜電工業㈱	中止
7月2日(水)	2	高塚	寺井電機㈱	
7月8日(火)	1	高塚・杉村	(有)中泉電気工業	
7月9日(水)	1	高塚	浜電工業㈱	
7月23日(水)	2	高塚	寺井電機㈱	
7月29日(火)	1	高塚	(有)中泉電気工業	
7月30日(水)	1	高塚	浜電工業㈱	
8月	実施無し			
9月2日(火)	2	高塚	寺井電機㈱	
9月9日(火)	1	高塚	(有)中泉電気工業	
9月17日(水)	1	高塚	寺井電機㈱	

合計日数 17
 実施件数合計 25 (寺井電機 12) (浜電工業 6) (中泉電気 7)

下期

実施月日	実施件数	実施者	直営班名	備考
10月				
11月				
12月				
1月				
2月				
3月				

合計日数 0
 実施件数合計 0 (寺井電機) (浜電工業) (中泉電気)